

多様な主体との連携による竹林整備事業



開始式

飯田市長から、今回のさまざまな主体が協働する今回の取り組みに対してメッセージをいただきました。

飯田風越高校（PTA代表、生徒代表、教職員）、
地元自治会（東野まちづくり会議、宮ノ上自治会）
飯田市
特定非営利活動法人竹 Links と
NPO 法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）
のみなさん等
多くの皆さんで力を合わせて作業しました。
（風越高校出身の YouTuber のみなさんも）



校長先生もヘルメットを着用し力仕事に汗をながしました

切られた大量の竹は、粉碎機で細かくチップにしました。

粉碎されたチップは、土壌改良や草が生えるのを防ぐなどさまざまな用途があります。



切るだけでなく、切った竹を資源として再利用するとともに、整備された空間をどう輝かせるか、皆さんで知恵を出しながら考えていきます。
なにかご提案ありましたらお寄せください。

暑い中、みなさんお疲れさまでした。

